

第3種郵便物認可

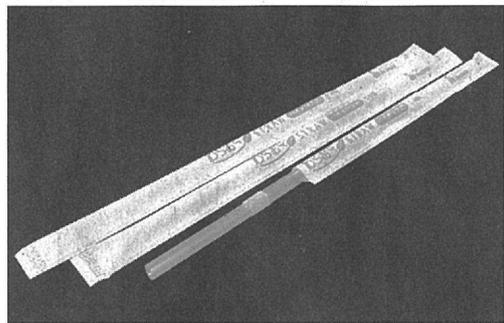
# シバセ工業が新工場

## 来秋稼働 飲料用ストロー生産

【岡山】シバセ工業（岡山県浅口市、磯田拓也社長）は、同市に新たに土地を取得し、樹脂製ストローの新工場を建設する。

投資額は約10億円で、2025年9月の稼働予定。取得する土地は約1万平方メートルで、本社工場に比べて約3倍。生産能力を順次拡大し、33年3月期に売上高8億円と24年3月期比2倍に伸ばすことを目指す。

取得する土地は、Jの建屋を建設する。当R浅口駅から徒歩10分程度と現在の本社工場から近い場所。約1万平方メートルの土地に延べ床面積約3200平方メートル



業用ストローをそれぞれ生産する。

将来は本社機能や生産を新工場に集約する

構想もある。生産量の拡大に伴って雇用も増やす計画で、一売上高が2倍になれば社員数も2倍の100人になり「たい」と磯田社長は見通す。

シバセ工業は国内のストロー生産量で約半数のシェアを持つ。飲料用と工業用双方の売り上げを伸ばし、安定的な成長を目指す。

大手。飲料用と工業用両方を生産する国内唯一のメーカーでもある。工業用はドリルカバーや塗装時のマスク、スプレーやポンプのノズル、部品の容器などさまざまな用途で使われている。近年は医療用などにも用途が広がり、24年3月期の売上高約4億円のうち、飲料用と工業用が半々を占める。

飲料用は4月に植物由来の原料を25%混ぜ、リサイクル利用可能なバイオマスストローを製品ラインアップに加えた。